

2023年3月期 決算補足説明資料

株式会社インプレスホールディングス
(スタンダード：9479)

2023年5月11日

免責事項

本資料の取り扱いについて 本資料に含まれる将来の見通しに関する記述等は、現時点における情報に基づき判断したものであり、マクロ経済動向及び市場環境や当社の関連する業界動向、その他内部・外部要因等により変動する可能性があります。当社は、本資料の情報の正確性あるいは完全性について、何ら表明及び保証するものではありません。

2023年3月期業績

2023年3月期業績ハイライト

- 連結売上高は15,161百万円（前期比+2.6%/+382百万円）。
- 前第2四半期末より連結の範囲に含めたイカロス出版は、売上高604百万円の増収に寄与したものの営業損失を計上。イカロス出版以外の既存会社は出版・電子出版を中心に減収（前期比▲1.6%/▲222百万円）、収益性の悪化も加わり、営業利益は386百万円（前期比▲54.5%/▲462百万円）、経常利益は494百万円（前期比▲47.5%/▲447百万円）、当期純利益は375百万円（前期比▲57.1%/▲500百万円）。
- 出版・電子出版は、イカロス出版の連結により570百万円の売上増加があったものの、電子出版は前期の電子書店の大型キャンペーンの反動、紙の出版についても、前期の大型タイトル刊行の反動・巣ごもり需要の一巡等による出荷減が影響し、売上高8,134百万円（前期比+1.3%/+101百万円）にとどまる。
- ネットメディア・サービスは、巣ごもり需要の一巡や不透明な景気動向が影響し、Impress Watchのデジタル広告等が減収となり、売上高1,781百万円（前期比▲6.2%/▲118百万円）。
- ターゲットメディアは、大型イベントが好調で、売上高1,285百万円（前期比+6.1%/+74百万円）。
- プラットフォーム事業は、人気タイトルが牽引し電子コミックプラットフォームが好調。POD出版プラットフォームもメディアドゥとの協業開始により増収となり、売上高2,700百万円（前期比+9.8%/+240百万円）。

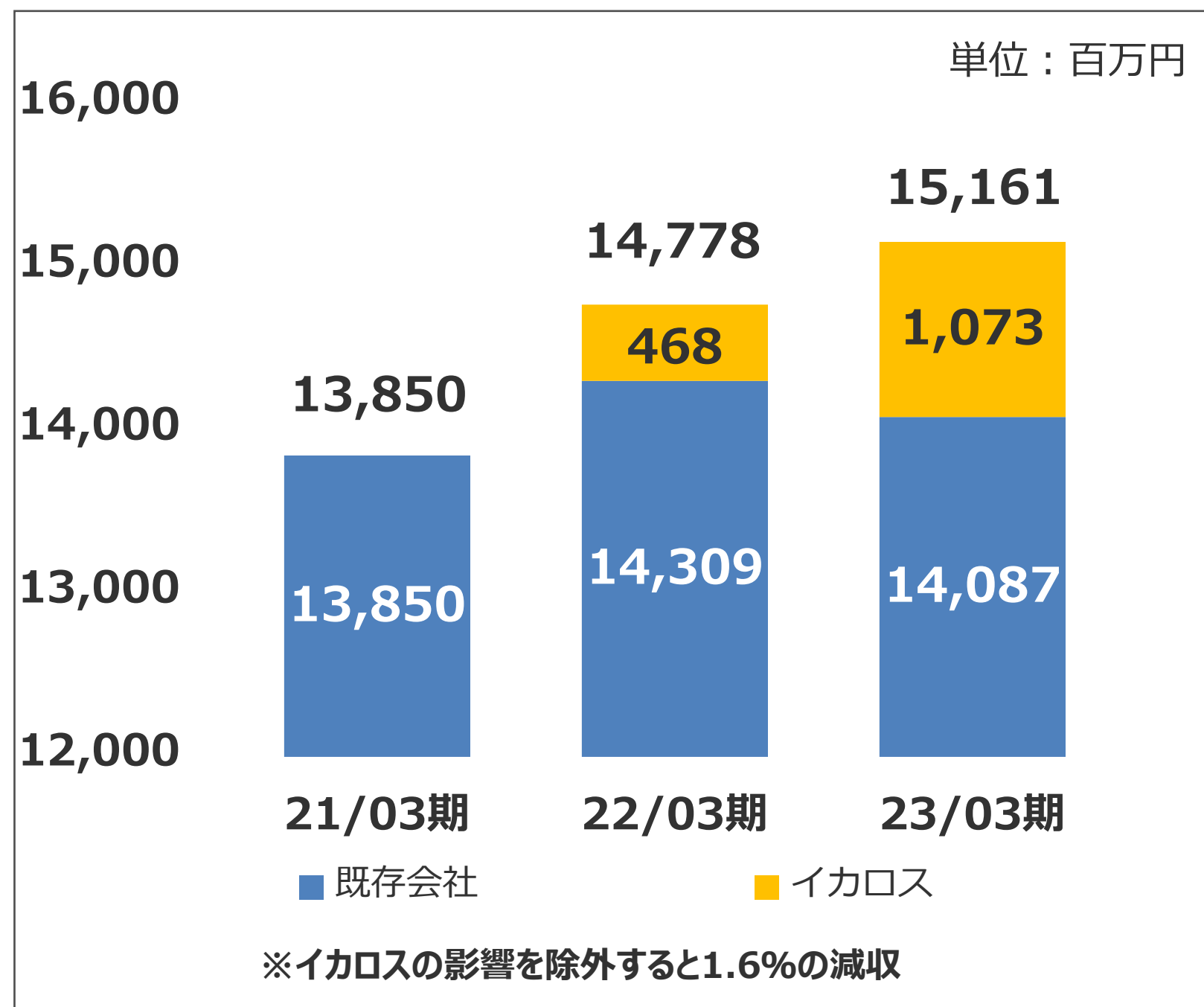
2023年3月期連結業績

単位：百万円

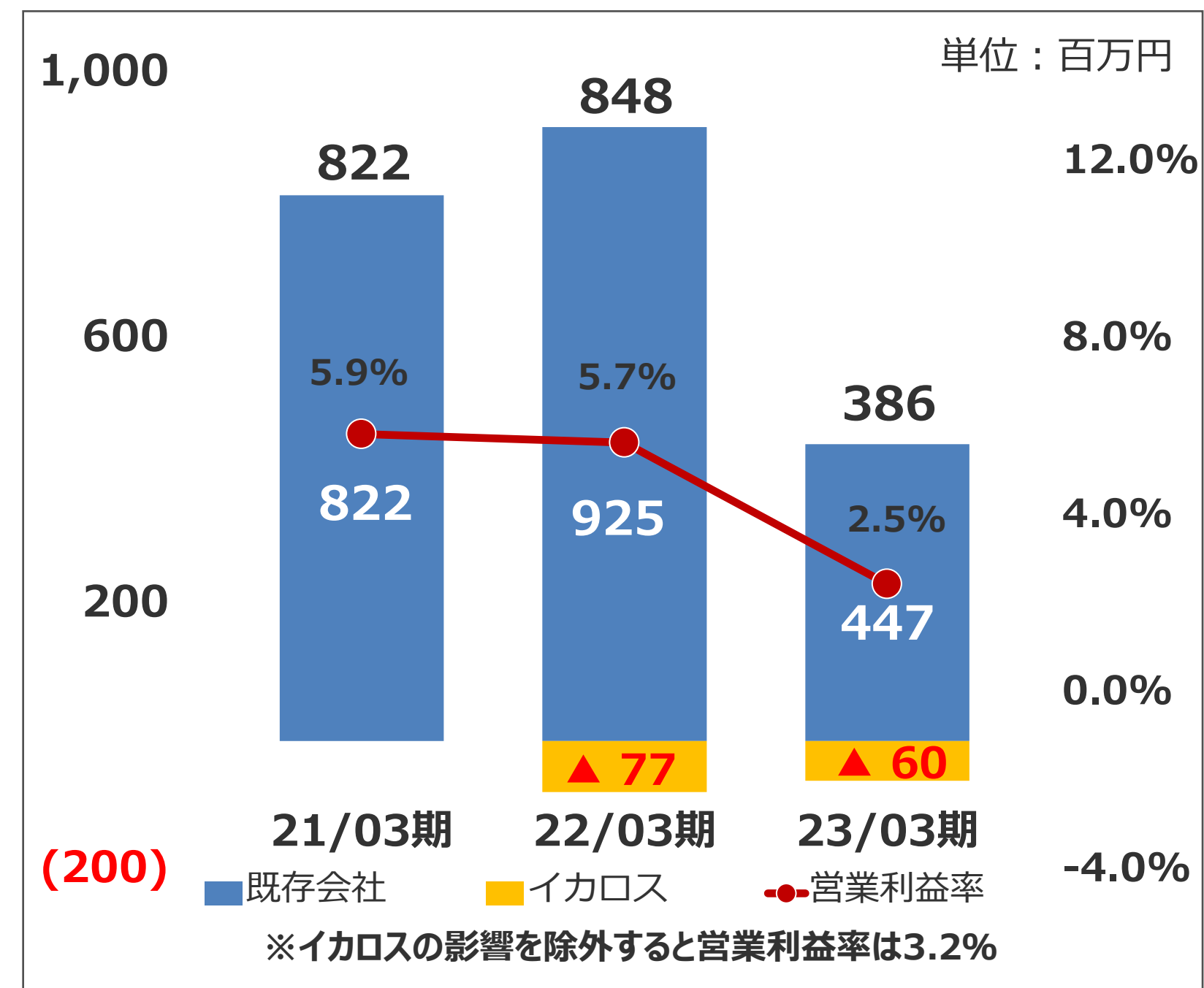
	22/03期	23/03期(当期)		
	実績	実績	前期比	
売上高	14,778	15,161	+2.6%	+382
営業利益	848	386	▲54.5%	▲462
経常利益	941	494	▲47.5%	▲447
当期純利益	875	375	▲57.1%	▲500

連結業績推移（3期比較）

■売上高



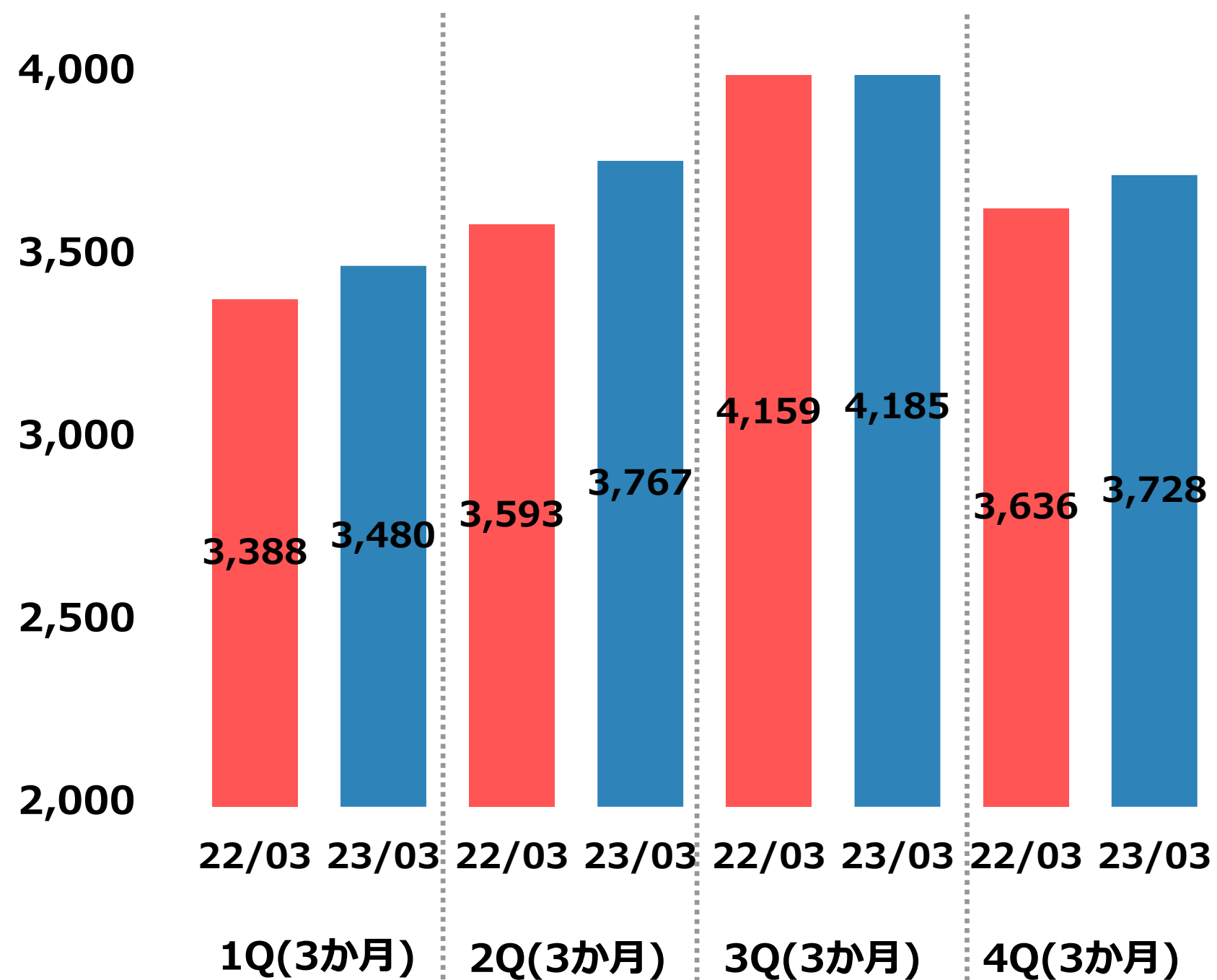
■営業利益・営業利益率



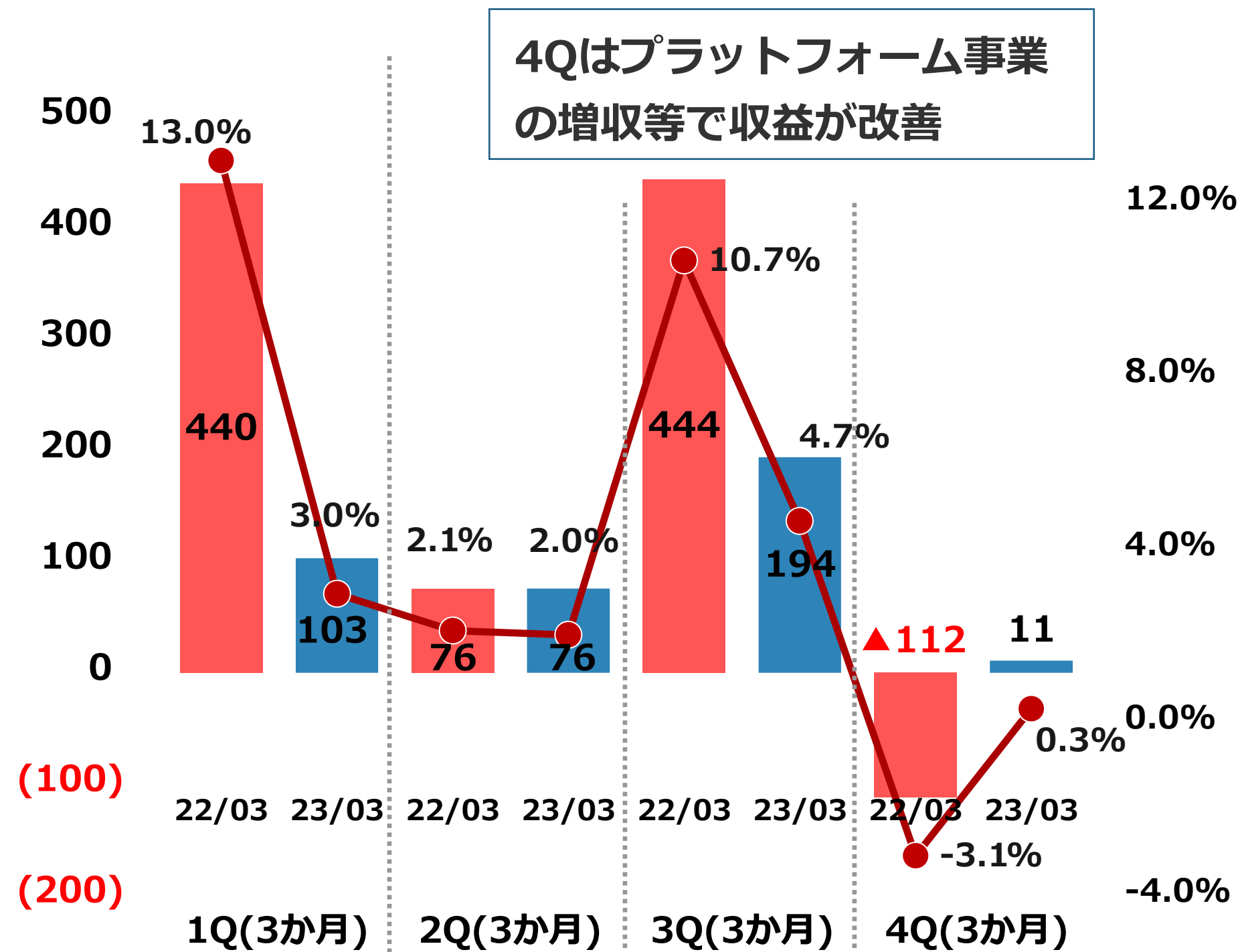
連結業績推移（四半期比較）

単位：百万円

■ 売上高

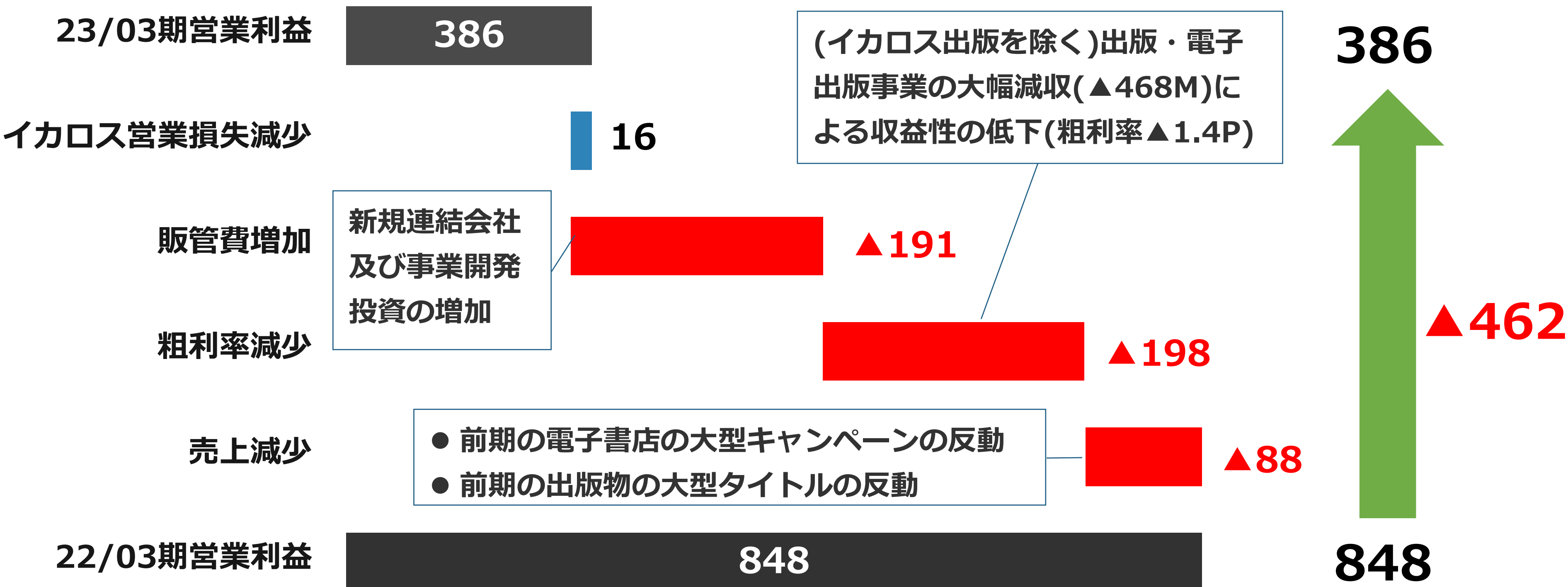


■ 営業利益と営業利益率



2023年3月期 営業利益の減小要因

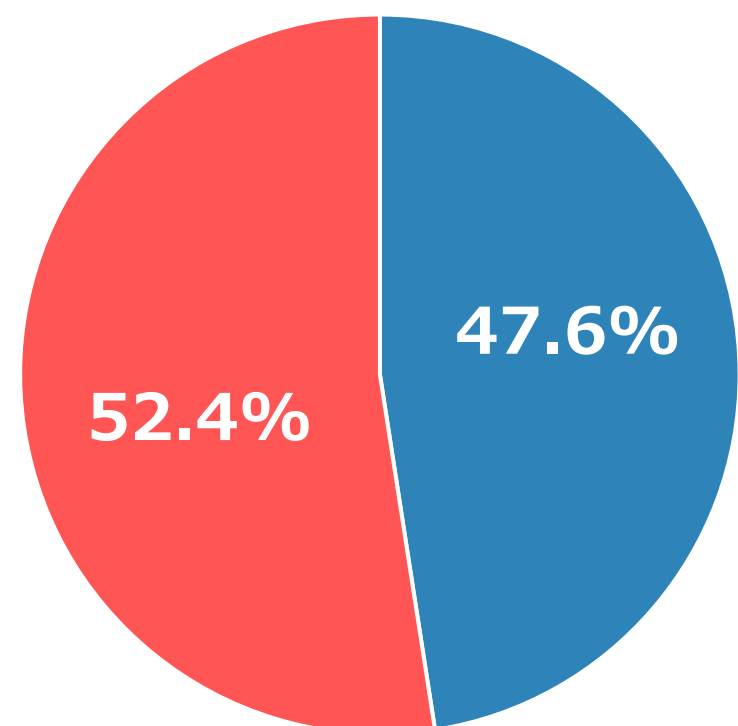
単位：百万円



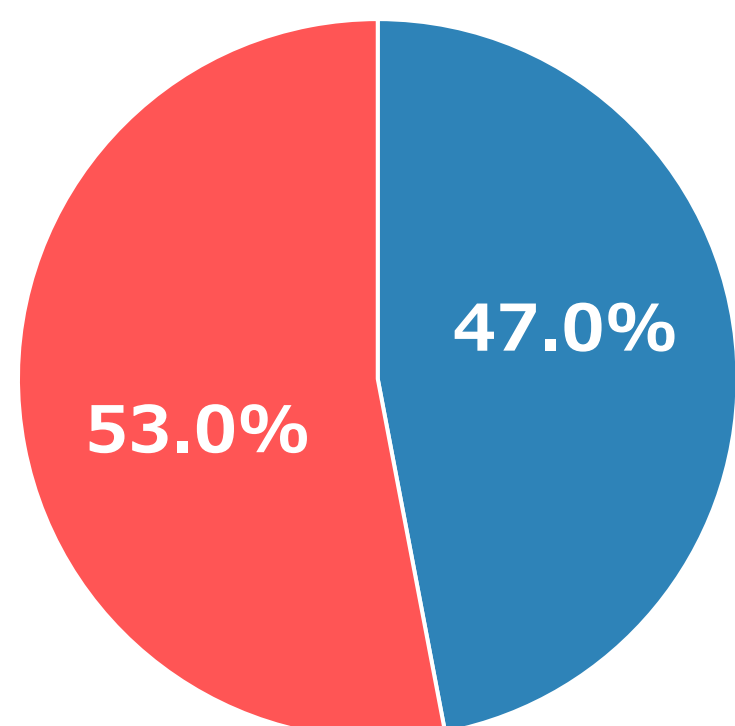
※イカロス出版連結の影響はイカロス営業損失に表示しており、その他の項目の増減額からは除外しております。

事業ポートフォリオの構造転換

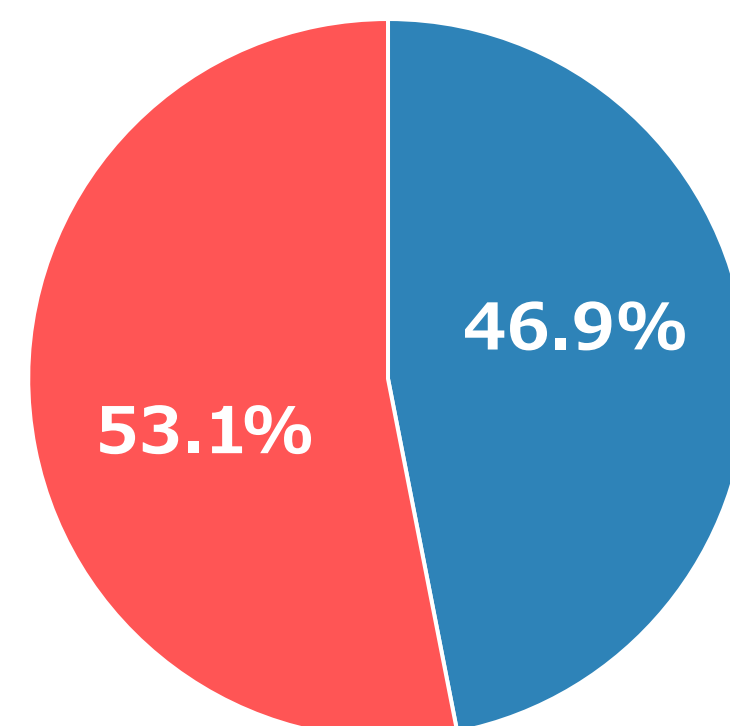
21/03期



22/03期



23/03期



イカロス含む構成比
※除外すると出版（紙）の割合45.5%

イカロス含む構成比
※除外すると出版（紙）の割合43.5%

当期は出版の規模縮小により、
出版（紙）構成比が低下



出版（紙）事業



出版（紙）以外の事業（電子出版、ネットメディア・サービス、ターゲットメディア、ソリューション、プラットフォーム事業）

事業区分・セグメント別業績概要

2023年3月期 事業区分別売上高

単位：百万円

事業区分	22/03期	23/03期(当期)		
	実績	実績	前期比	
コンテンツ事業	12,318	12,460	+1.2%	+141
出版・電子出版	8,032	8,134	+1.3%	+101
ネットメディア・サービス	1,899	1,781	▲6.2%	▲118
ターゲットメディア	1,210	1,285	+6.1%	+74
ソリューション	1,176	1,259	+7.1%	+83
プラットフォーム事業	2,460	2,700	+9.8%	+240
合計	14,778	15,161	+2.6%	+382

※前期比における、イカロス出版（前第2四半期末より連結開始）の影響は合計で+604百万円で、内訳は次の通りです。

出版・電子出版：+570百万円 ネットメディア・サービス：+13百万円 ソリューション：+19百万円

2023年3月期 事業区分別売上高の増減サマリー

単位：百万円

23/03期売上高

15,161

15,161

プラットフォーム他

- 人気タイトルが牽引し電子コミックPFが堅調
- メディアドゥとの協業開始でPOD出版PFが堅調

+324

ターゲットメディア

イベント収入の好調が持続

+74

ネットメディア・サービス

巣ごもり需要の一巡等で
Impress WatchのPVに落ち着き

▲118

出版・電子出版（イカロス）

+570

出版・電子出版（既存会社）

書籍の出荷減少、前期大型ムック・電子書店の大型キャンペーンの反動等で大きく減収

▲468

+382

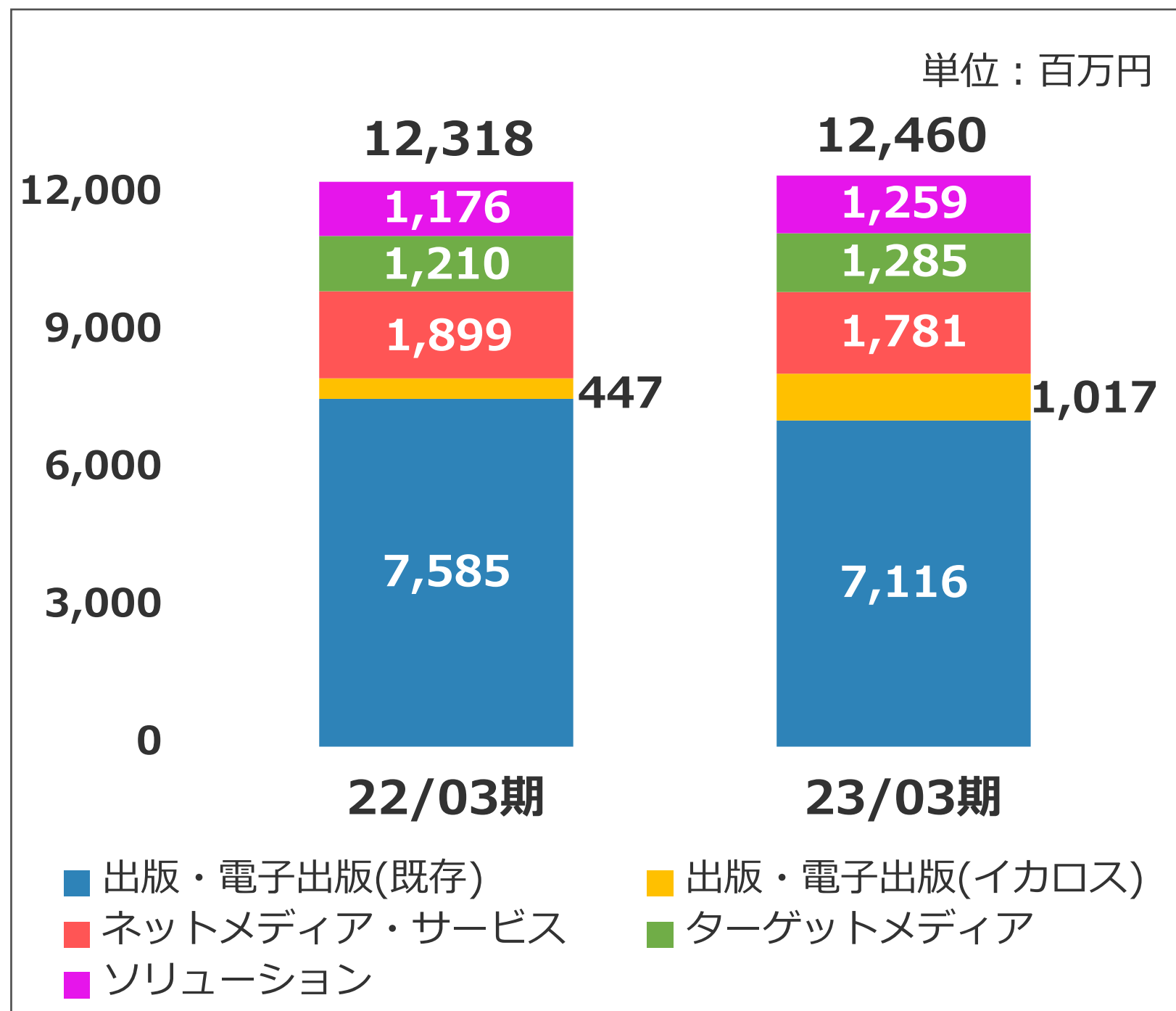
22/03期売上高

14,778

14,778

2023年3月期 事業区分別売上高：コンテンツ事業

■コンテンツ事業売上高

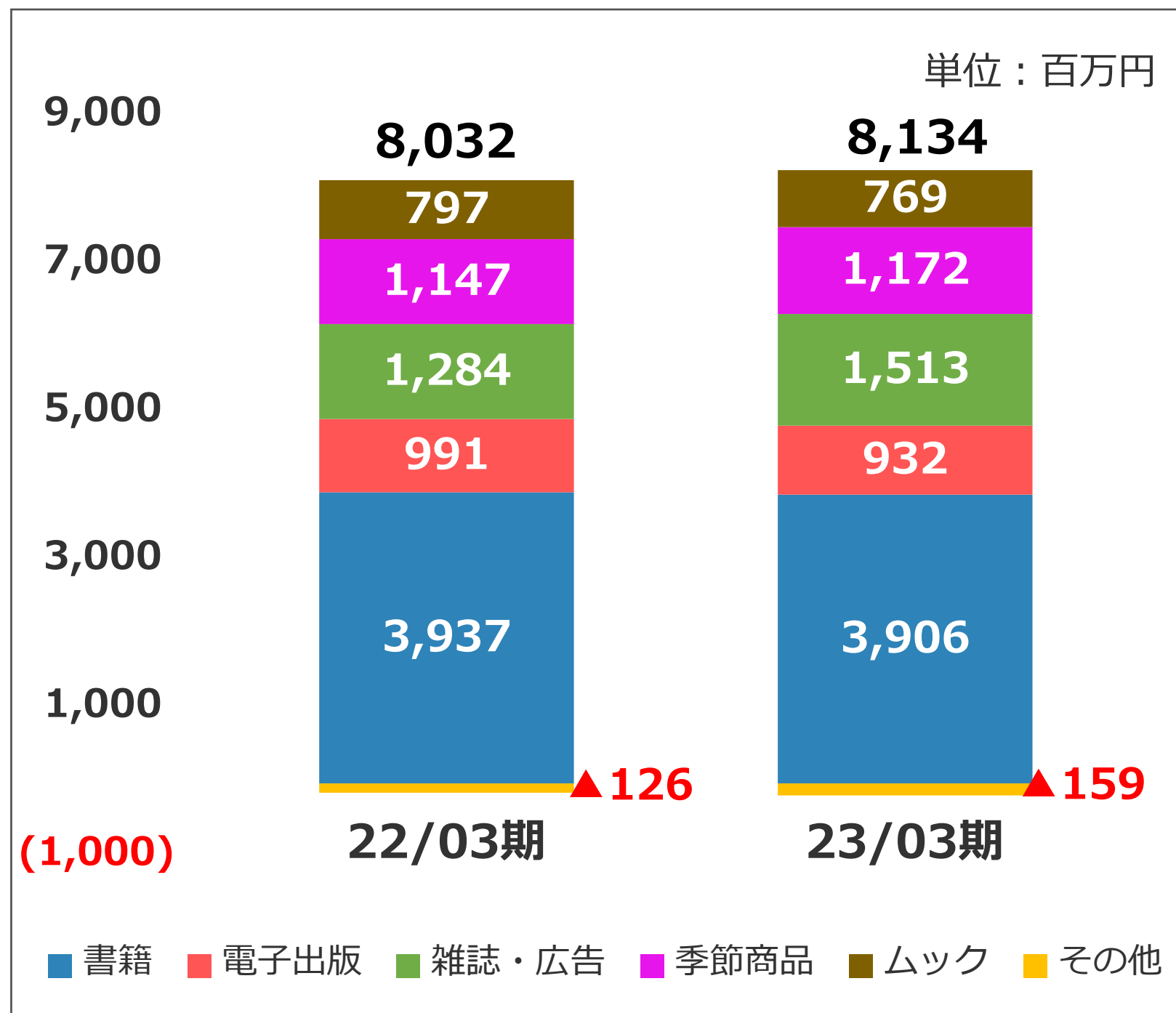


コンテンツ事業：+1.2% (+141M) の増収

- 出版・電子出版：+1.3% (+101M) の増収
イカロス出版連結で+570Mも、既存会社は前期の電子書店の大型キャンペーンや音楽セグメント等の大型タイトルの反動、巣ごもり需要の一巡等による書籍の出荷減少等で大幅な(▲468M) 減収
- ネットメディア：▲6.2% (▲118M) の減収
巣ごもり需要の一巡で、ITセグメントのImpress WatchのPVに落ち着き、不透明な景気動向も影響し、デジタル広告が減収
- ターゲットメディア：+6.1% (+74M) の増収
ターゲット広告は一巡も、ITセグメントの大型イベントが好調を維持し、増収

2023年3月期 事業区分別売上高：コンテンツ事業_出版・電子出版

■コンテンツ事業：出版・電子出版売上高



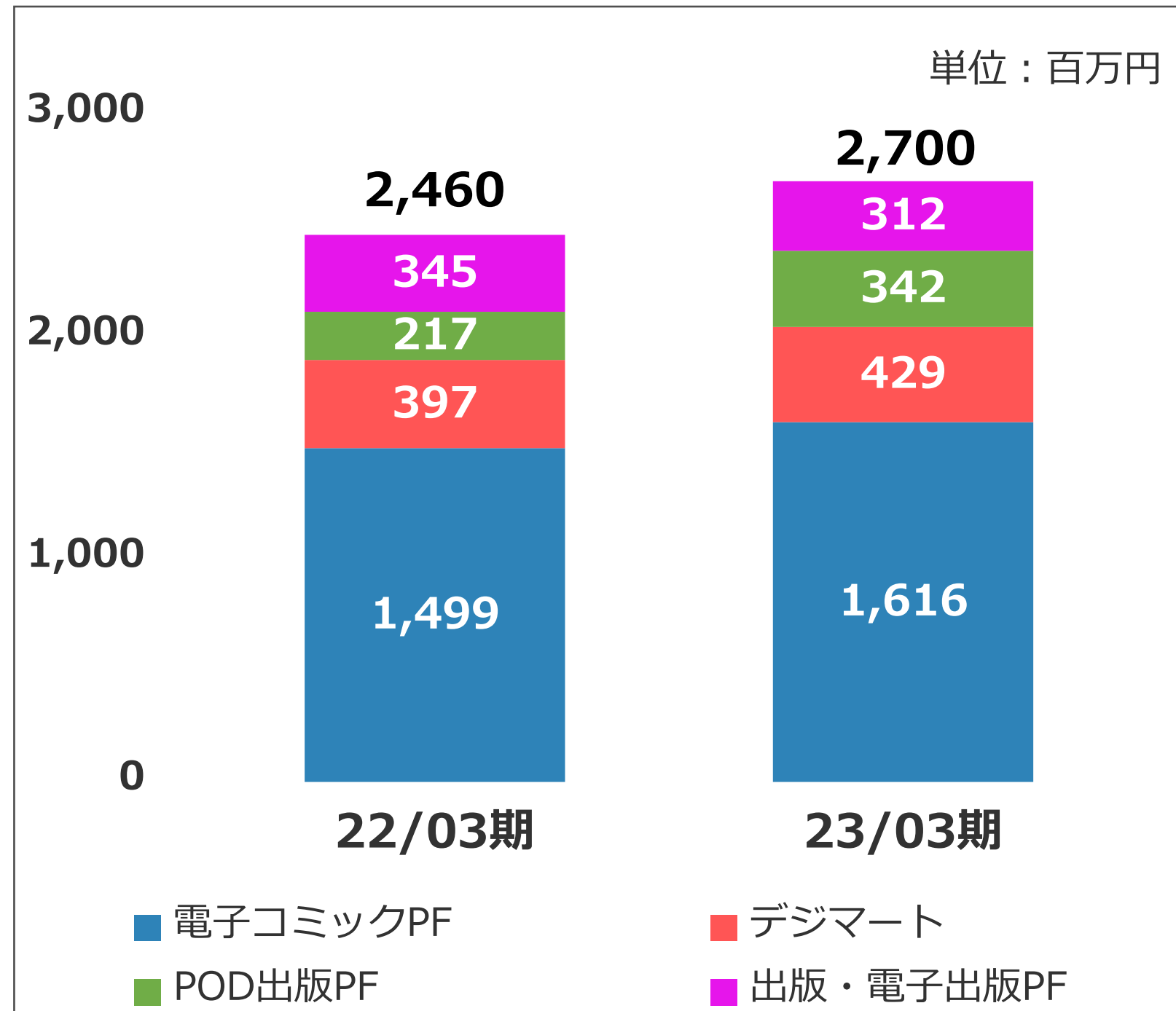
出版・電子出版：+1.3% (+101M) の増収

※うち、イカロス出版連結の影響+570M

- 書籍：▲0.8% (▲30M) の減収
新刊は、刊行点数増加・イカロス出版連結により増収も、巣ごもり需要の一巡等により既刊書籍の出荷が減少
- 電子出版：▲6.0% (▲59M) の大幅減収
前期電子書店の大型キャンペーン（100M規模）の反動
- 雑誌・広告：+17.8% (+228M) の大幅増収
イカロス出版連結の影響+310M
- 季節商品：+2.2% (+24M)
年賀状は減収も、カレンダーの刊行点数増加により増収
- ムック：▲3.5% (▲28M) の減収
イカロス出版連結の影響+143Mも、音楽及び山岳・自然セグメントは前期の大型タイトルの反動で減収

2023年3月期 事業区分別売上高：プラットフォーム事業

■プラットフォーム事業売上高



プラットフォーム事業：+9.8%（+240M）

電子コミックPF、POD出版PFの堅調な推移で増収

- 電子コミックPF：+7.8%（+116M）の増収
人気タイトルの牽引で、出版社向けサービスが好調
- デジマート：+8.1%（+32M）の増収
取引高堅調、楽器店からの決済サービス収入が増加
- POD出版PF：+57.4%（+124M）の増収
メディアドゥとの協業開始等により増収
- 出版・電子出版PF：▲9.6%（▲32M）の減収
パートナー出版社の取扱減により手数料収入等が減少

2023年3月期 セグメント別概況

- 出版・電子出版事業の厳しい動向を受け、IT、音楽、デザイン、山岳・自然といった出版を収益基盤とする主要セグメントが軒並み減収・減益の結果となった。
- ITは、巣ごもり需要の一巡による書籍の出荷減、巣ごもり需要の一巡・不透明な景気動向によるネットメディアの減収。音楽は、前期の大型ムック刊行の反動、ネットメディア等の減収。山岳・自然は、前期の大型タイトル刊行の反動に加えて既刊書籍が減収。
- 航空・鉄道については、イカロス出版連結の影響で、売上高は大きく拡大。事業構造改革のフェーズにあり、赤字であるものの、損失幅は縮小。
- 唯一、堅調なセグメントは、モバイルサービス。マンガコンテンツの開発投資は拡大しているものの、人気タイトルが牽引し、電子コミックプラットフォームが好調で、増収増益。なお、その他セグメントについては、POD出版プラットフォームにおけるメディアドゥとの協業開始等により増収。

2023年3月期 セグメント別売上高・セグメント利益

単位：百万円

セグメント区分	売上高		セグメント利益	
	金額	前期比	金額	前期比
IT	6,361	▲4.4%	903	▲241
音楽	1,843	▲5.8%	▲109	▲224
デザイン	1,013	▲4.2%	▲75	▲60
山岳・自然	1,685	▲7.5%	▲32	▲83
航空・鉄道	1,403	+69.0%	▲88	+17
モバイルサービス	1,821	+7.1%	386	+77
その他	1,578	+69.8%	▲5	▲15
全社 + 消去	▲545	—	▲591	+68
合計	15,161	+2.6%	386	▲462

2024年3月期業績及び配当予想

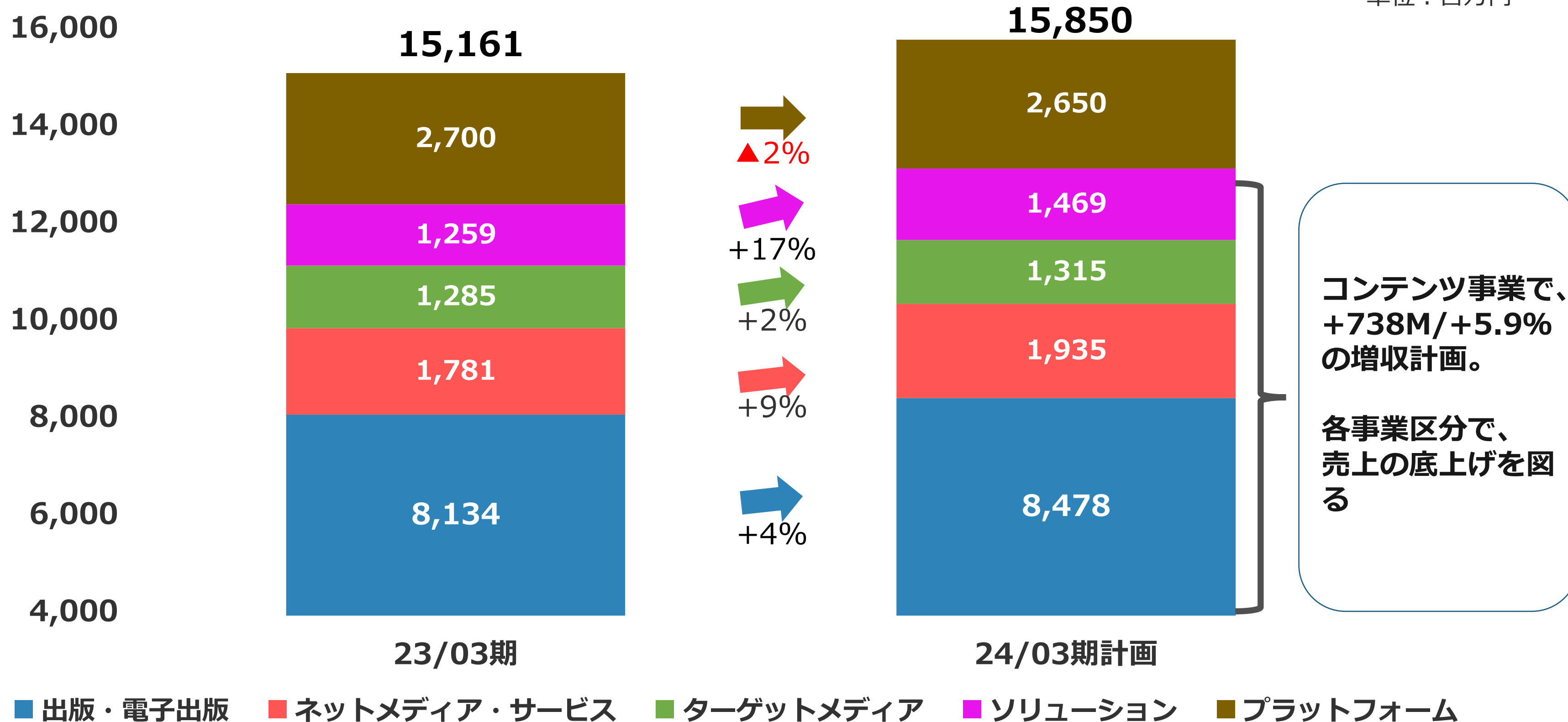
2024年3月期連結業績予想

単位：百万円

	23/03期	24/03期		
	実績	予想	前期比	
売上高	15,161	15,850	+4.5%	+688
営業利益	386	400	+3.6%	+13
経常利益	494	500	+1.1%	+5
当期純利益	375	350	▲6.9%	▲25
営業利益率	2.5%	2.5%		-
出版（紙）売上高	7,113	7,346		+233
※同構成比	46.9%	46.4%		▲0.6%

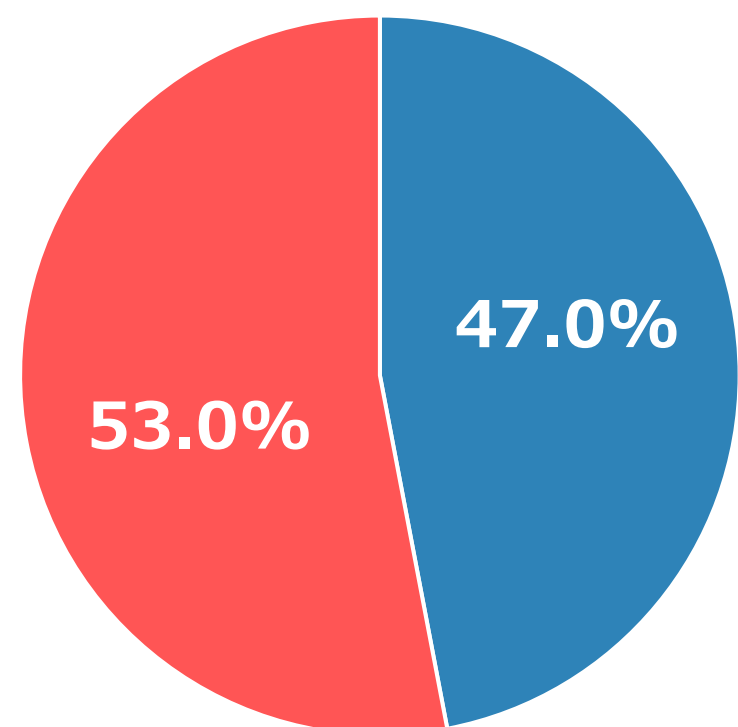
事業区分別の売上見通し

単位：百万円



事業ポートフォリオの構造転換

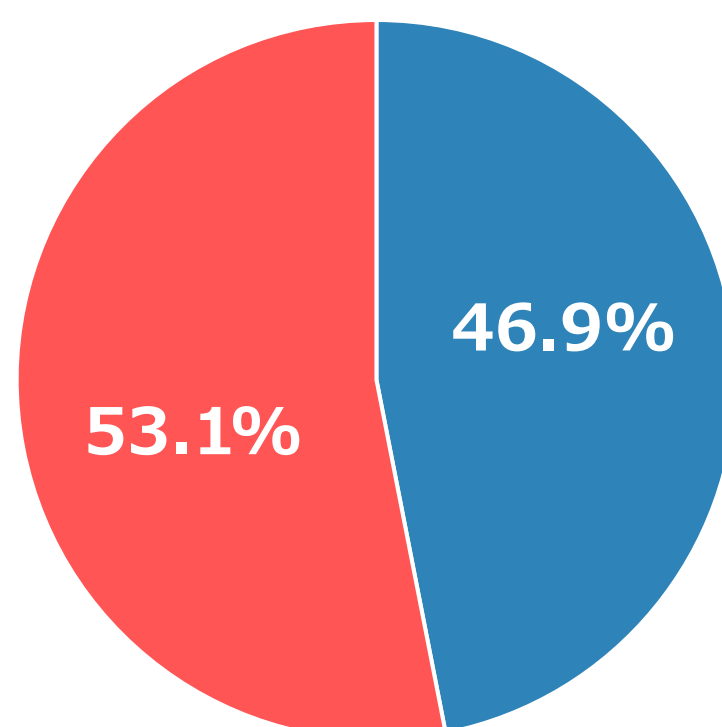
22/03期



イカロス含む構成比

※除外すると出版（紙）の割合45.5%

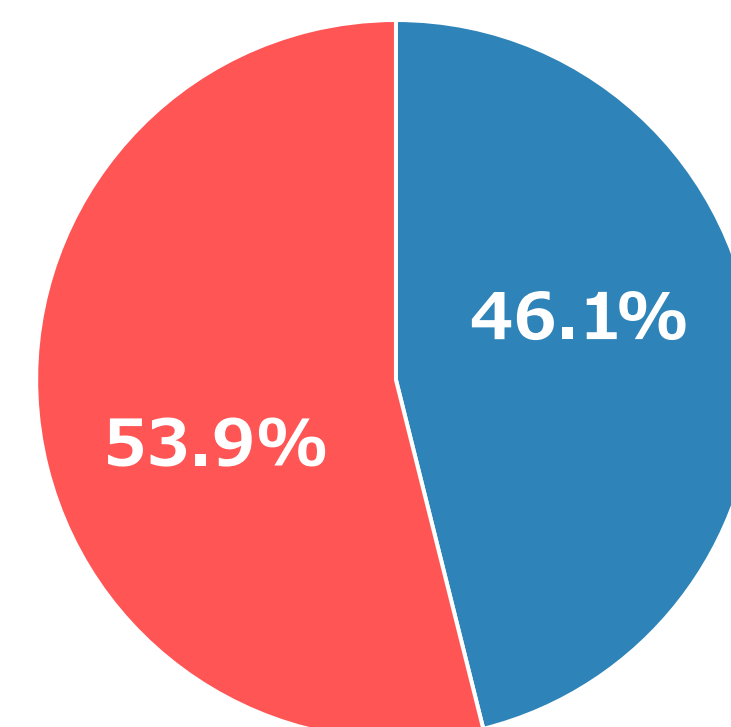
23/03期



イカロス含む構成比

※除外すると出版（紙）の割合43.5%

24/03期



出版（紙）の事業規模を回復させながら、構造転換を推進



出版（紙）事業



出版（紙）以外の事業（電子出版、ネットメディア・サービス、ターゲットメディア、ソリューション、プラットフォーム事業）

営業利益の増加要因

単位：百万円

24/03期営業利益

400

コンテンツ事業の利益回復で、
PF事業の減益、固定費及び
事業開発投資等の増加をカバー

400

事業開発投資の増加

▲170

固定費等の増加

- 報酬水準の引き上げ等による人件費の増加 +340M
- 販売促進・印税等の変動費の増加

▲456

PF事業の利益の減小

※1

電子コミックPFが、
契約変更等で調整局面

▲80

+14

コンテンツ事業の利益の増加

※1

+720

23/03期営業利益

386

386

※1：事業利益は、直接原価ベースの管理会計上の利益

Copyright © Impress Holdings, Inc. All Rights Reserved.

年度計画における定量ポイント

出版事業の収益力の回復を最重点課題としながら、
メディアミックス・ DtoC事業モデル等への事業開発投資を継続

- 出版・電子出版事業：書籍・電子出版を中心に利益重視の取組みで収益力を改善
- ネットメディア事業：ITセグメントのデジタル広告の水準回復、他セグメントでの事業開発の促進で事業規模を拡大
- ターゲットメディア事業：リアルイベントへの回帰で収益性は低下懸念も、一定の利益水準を維持
- プラットフォーム事業：電子コミックPFは契約条件の見直し等で調整局面も、デジマート、POD出版PF等については、増収ペースの維持・拡大に取り組む
- 投資フェーズの新規事業開発の促進：1.5～2億円規模の新規売上の創出

主な事業開発投資の内容（投資総額：約5億、損益影響：約3億）

- 雑誌ブランドを基盤としたコミュニティ戦略（DtoC事業モデル）の事業開発
- オンデマンドのプラットフォーム事業、DtoC事業モデルの新規開発
- オリジナルのマンガコンテンツの開発（モバイルサービスセグメント）
- ヤマケイオンラインのサービスリニューアル（山岳・自然セグメント）
- 海外向けの著作権ビジネスの事業開発
- 業務インフラの最適化
 - 物流倉庫の統合、インボイス対応も含めた支払/請求業務の電子化、出版情報（マーケティング）基盤の再構築

配当方針の変更について

- 株主還元を重要な経営施策の一つとして認識し、財務体質の強化や成長資金、内部留保を総合的に勘案し、配当や自己株式取得を含む総還元性向を重視。
- 配当は、連結当期純利益に対する配当性向30%を基準として、キャッシュ・ポジションや投資計画、業績動向等を考慮して決定。
- 自己株式取得についても、利益還元策の一環として、実施を検討。
- 配当回数は年1回の期末配当を基本とし、財務状況や事業の季節変動性等を勘案。

2024年3月期配当予想について

	23/03期	24/03期
	実績	予想
配当総額	169百万円	135百万円
一株当たり配当金	5.0円	4.0円
配当性向	44.9%	38.7%

(参考資料) 当社グループの概要

当社グループの「セグメント」と「事業」





専門書籍・雑誌



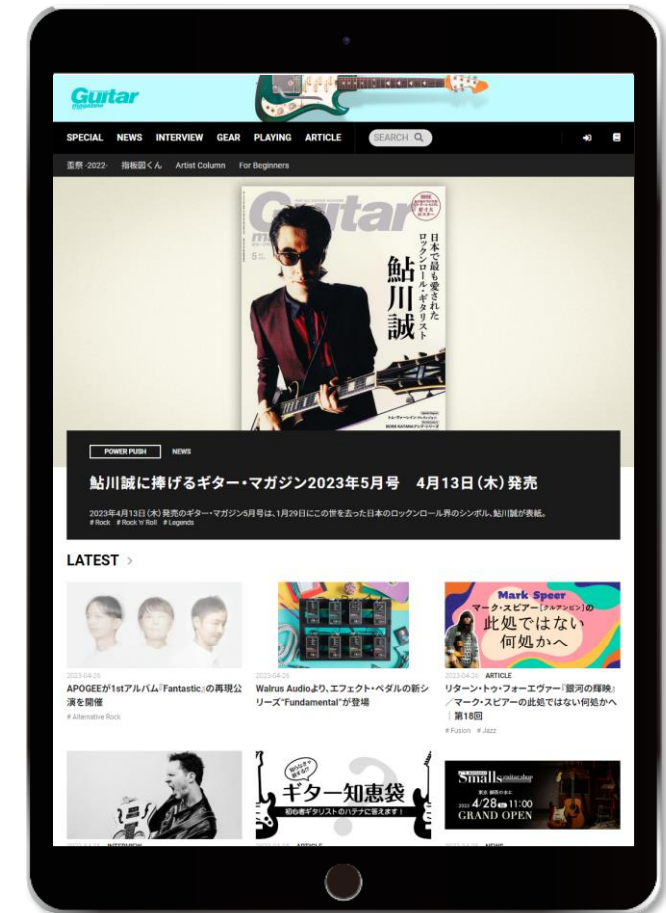
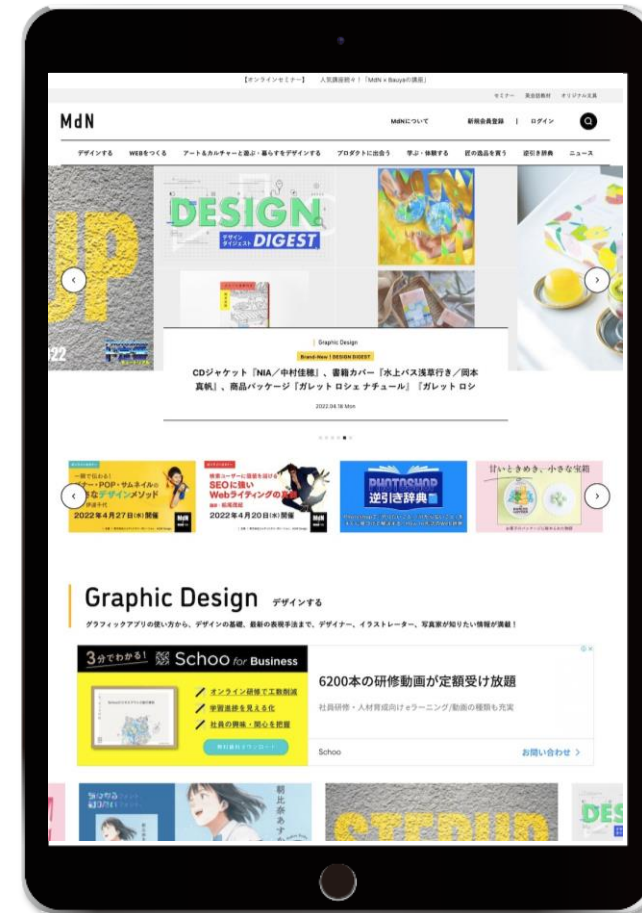
電子書籍



年賀状ムック
カレンダー

コンテンツ事業 [メディア&サービス事業]

ネットメディア・サービス



デジタル総合
ニュース

登山

デザイン

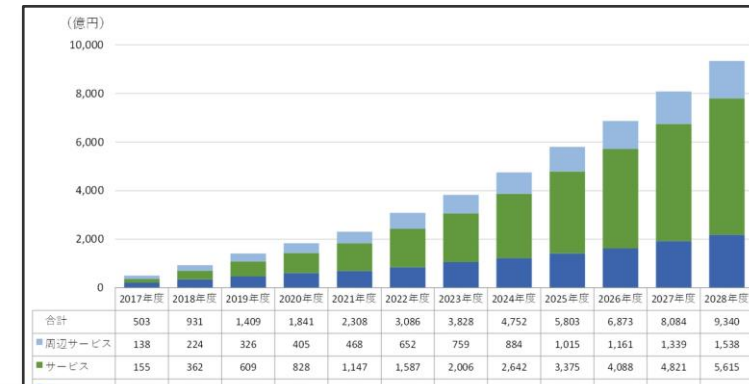
音楽



IT Leaders



ビジネスメディア



ドローンビジネス調査報告書 2023
Drone Business Research Report 2023
著者 久保 貴山 拓介 / インプレス総合研究所 (株)

調査報告書



イベント・セミナー

コンテンツ事業 [ソリューション事業]



公財) 神奈川県観光協会

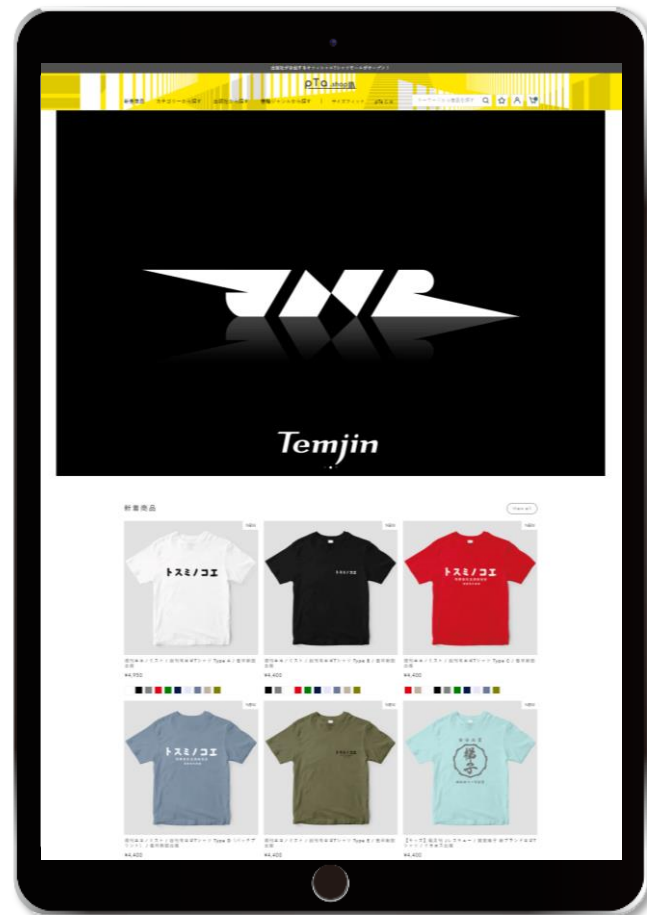
企業・自治体等のSP・PRツール、Webサイト受託制作

プラットフォーム事業

pTa.shop

楽器探そう!
デジタル
デジポ

PUBFUN



EC
プラットフォーム

電子コミック
プラットフォーム

出版流通
プラットフォーム